

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・10・8(火)
南NEWS no 83

6年生のシズクさんのお兄さん、ユウリ君が6年生の時、コウ君と共にブロックトレセンに選ばれて都の選抜大会で3位に入賞しています。

その後、シンジ君が6地域、ハルト君が八王子トレセン、ノブ君がブロックトレセン、ユウマ君が八王子トレセンに選ばれていますが、その後は選ばれていないのです。

ブロックの技術部長に訊いたことがあります。

「何故、南の〇〇と□□が受からないの？」

と訊いたら

「私は押したんだけど」

という話でした。ドリブル・ターンの技は一流でモチベーションも高い子たちでした。

次のセレクションには矢上も帯同してみます。どのような視点・基準でセレクションしているのかを聴いてきます。

いずれにしても、過去の南は都選抜に2名、6地域・ブロック選抜は沢山の先輩たちが選ばれています。

矢上が監督をして12ブロック(八王子・日野)が4度優勝したフジパンカップ都選抜大会、関東大会でも3位になった時は、いずれも南からメンバーに選ばれ中心選手として活躍していたのです。

それらの先輩たちに共通していたのは、ドリブル突破で点を取る技術を身につけていたことです。そのための努力もしていたのです。

後に続いてほしいです。

b y 南の安版万



3年生 むさしのリーグ 10月6日(日) 由井三小

<めあて>

- ・体をぶつけて、ボールを奪う
- ・首を振って周りを観る
- ・技を使う

<むさしのリーグ>

○南八王子2-2油面 (前半1-1)

得点：ショウマ君、ユウセイ君

試合開始早々、敵陣で攻勢します。特に、MFショウマ君は得意のダブルタッチを使い、相手を何度もドリブル突破し、前半だけで5本シュートを打ち、見事ゴールを決めました。相手のカウンター攻撃もCBコウヨウ君の素早い戻りやGKヒデオ君が守るも、前半終了間際、2人中央突破されて同点にされます。

後半も有利に進めます。MFユヅキ君が中央でタメのあるドリブルから、FWユウセイ君ヘスルーパス、そのままユウセイ君がゴールを決めリードします。その後も、MFハヤト君、ショウマ君が中盤を突破します。DFシンヤ君ゴール前の混戦からシュートしますが入らず。最後、相手をゴール前でフリーにしてループシュートを決められ同点されます。試合内容は優勢でしたので、惜しい引き分けでした。

○南八王子1-1大和北 (前半1-1)

得点：コウヨウ君

個の球際が強い大和北でしたが、めあてであった「体をぶ入れて、ボールを奪う」が出来て、ほぼ互角の戦いでした。前半途中、交代早々MFコウヨウ君がゴール前を抜け出し先制ゴールを決めます。後半、相手のエースの弾丸シュートを2本、GKヒロト君ファインセーブするも、後半ゴールを決められ同点で終わりました。

<フレンドリーマッチ15分1本>

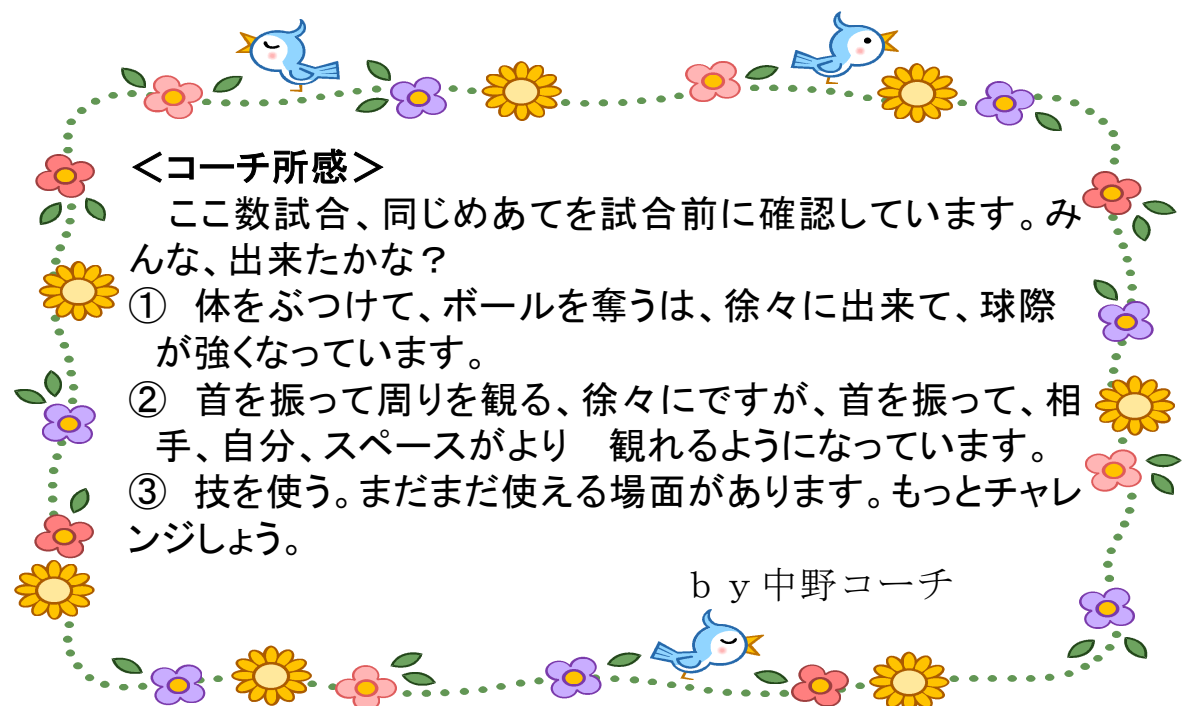
○南八王子4-1油面

得点：ユヅキ君、ユウセイ君2、ヒデオ君

油面戦は、試合目の鬱憤を晴らすように、スペースを使ったドリブルシュートが出ました。ユヅキ君、ユウセイ君、ユウゴ君、ショウマ君、シンヤ君、ヒロト君、ヒデオ君らがシュートを放ちました。特に、ミノリさんのゴール前、こぼれ玉のシュート、アキラくんもドリブルで抜け出し、シュートを放てました。

○南八王子0-2大和北

大和北戦は、3本連続で疲れが出た試合でした。ただ、ゴール前で相手を一瞬フリーにさせる悪い癖が出たところを、相手得意のミドルシュートを決められてしまいました。課題の一つとして、今後克服しましょう。



<コーチ所感>

ここ数試合、同じめあてを試合前に確認しています。みんな、出来たかな？

- ① 体をぶつけて、ボールを奪うは、徐々に出来て、球際が強くなっています。
- ② 首を振って周りを観る、徐々にですが、首を振って、相手、自分、スペースがより観れるようになっていきます。
- ③ 技を使う。まだまだ使える場面があります。もっとチャレンジしよう。

b y 中野コーチ

今年の3月に卒業したリョウタ君は南のテクニカルカードの技を全部マスターしたと言っていました。

南6年招待の決勝：白百合戦でミドルサードから相手ペナへ一直線のドリブル突破で決勝点をゲットしたのです。先輩に続け！！勉強と同じ、毎日の努力が実を結びますよ！！



